

問1 赤道近くに位置するインドネシアのジャカルタでは、年平均気温が約28.7度と高く、月別の気温変化が一年を通してほとんど見られません。また、年間の降水量が約1,800mmに達し、最も雨が少ない月でも50mm以上の降水があるこの地域の気候帯として正しいものはどれですか。

(2020年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 乾燥帯 | 2. 冷帯 | 3. 温帯 | 4. 熱帯 |
|--------|-------|-------|-------|

問2 フランス南部などの地中海沿岸地域において、夏季に降水量が著しく少なく乾燥するという気候の特性に合わせて発展した農業の形態として、最も適切な説明はどれですか。

(2026年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウ、柑橘類などの樹木作物を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する農業。 | 2. 夏の乾燥を避けるため、高地の涼しい気候を利用してアルパカやリャマを放牧する農業。 | 3. 夏季の高温多湿な環境を利用して、主に自給用の稲作と商品作物の栽培を組み合わせた農業。 | 4. 一年を通じて平均した降水があるため、小麦の栽培と牛や豚の飼育を組み合わせた混合農業。 |
|---|---|---|---|

問3 地中海性気候の特徴を示す都市として南アフリカ共和国のケープタウンがあげられます。南半球に位置するケープタウンの気候の特徴について述べた文として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。

(2021年 宮崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| 1. 一年中気温が低く、年間を通して降水量が極めて少ない。 | 2. 12月や1月頃の気温が高く、その時期に降水量が最も多くなる。 | 3. 7月頃の気温が高く、その時期に降水量が少なく乾燥する。 | 4. 12月や1月頃の気温が高く、その時期に降水量が少なく乾燥する。 |
|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|

問4 ベトナムなどを含む東南アジアの熱帯地域において、特定の時期に降水量が著しく増加して「雨季」となり、別の時期には降水量が減少して「乾季」となる現象が生じる主な要因は何ですか。

(2018年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------|
| 1. 高緯度地域から一年中吹き降りてくる冷たく乾燥した風の影響 | 2. 海流の変動によって数年おきに発生するエルニーニョ現象の影響 | 3. 季節によって吹く方向が変化する「季節風（モンスーン）」の影響 | 4. 赤道付近で一年中発生し続ける強い上昇気流のみの影響 |
|---------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------|

問5 世界の水資源の利用と経済の関連について、各地域の統計的な特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。

(2026年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 工業用の取水量は、その地域の経済規模とは関係がなく、乾燥した気候であるかどうかといった自然環境によってのみ決定される。 | 2. アフリカは1人当たりの国内総生産こそ最小であるが、広大な農地を潤すために1人当たりの取水量は世界で最大である。 | 3. 1人当たりの国内総生産と取水量は密接に関連しており、北アメリカは両方の数値において世界で最大となっている。 | 4. アジアは急速な工業化の影響により、他のどの地域と比較しても生活用への取水割合が最も大きくなっている。 |
|--|--|--|---|

問6 ヨーロッパ北西部で見られる、高緯度でありながら冬の気候が比較的穏やかになる「西岸海洋性気候」の形成に大きく関わっている、海流と風の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。

(2023年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|---------------|-----------------|-----------------|
| 1. ペルー海流と偏西風 | 2. 北大西洋海流と偏西風 | 3. 黒潮（日本海流）と季節風 | 4. 親潮（千島海流）と貿易風 |
|--------------|---------------|-----------------|-----------------|

問7 乾燥帯に属する地域のうち、エジプトなどのように年間を通して降水量が極めて少なく、植物がほとんど育たない気候が成立する背景として、最も適切な説明はどれですか。

(2020年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 蒸発量が降水量を大きく上回るため、土壌に水分が蓄えられない | 2. 高緯度で気温が低く、地中の水分が凍結して植物が根を張れない | 3. 短い雨季の間にすべての植物が成長を終えてしまうため、年間の緑が少ない | 4. 偏西風が山脈を越える際に湿気を失い、常に冷たく乾燥した空気が流れ込む |
|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|

問8 月平均気温が年間を通じて25度以上で安定しており、かつ各月の降水量が150ミリメートルを超えるという、赤道付近に見られる高温多雨な気候区を何といいますか。

(2017年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-----------|------------|-----------|
| 1. サバナ気候 | 2. 熱帯雨林気候 | 3. 西岸海洋性気候 | 4. 地中海性気候 |
|----------|-----------|------------|-----------|

問9 スカンジナビア半島の北西部に見られる、複雑に入り組んだ海岸線について、その成り立ちを説明したものとして最も適切なものを選びなさい。

(2021年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。 | 2. 河川による侵食でできたV字谷が地盤の沈降によって沈水し形成された。 | 3. 石灰岩が雨水や地下水によって溶食されることで形成された。 | 4. 火山の噴火によって形成されたカルデラに海水が流れ込んで形成された。 |
|-----------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|

問10 高山気候が分布する地域では、低地にある熱帯気候の地域とは異なる生活様式が見られます。その背景となる気候の仕組みや特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。

(2016年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 標高が高い地域では太陽との距離が近くなるため、低地よりも常に気温が高くなり、熱帯気候よりも過酷な暑さとなる。 | 2. 高山地域では常に上昇気流が発生し続けるため、平地よりも年較差が大きくなり、激しい季節の変化が生じる。 | 3. 標高が高い場所では空気が薄く気温が低くなるため、低緯度であっても一年中冷涼な気候が維持される。 | 4. 高山地域は海から遠く離れていることが多いため、水蒸気が届かず、一年を通して全く雨が降らない乾燥帯となる。 |
|---|---|--|---|

問11 西アジアから北アフリカにかけての地域において、多くの人々に信仰されており、人々の生活習慣や文化、国の法律などに深い関わりを持っている宗教の名称として正しいものを次の中から選びなさい。

(2023年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-------|----------|-----------|
| 1. イスラム教 | 2. 仏教 | 3. キリスト教 | 4. ヒンドゥー教 |
|----------|-------|----------|-----------|

問12 小麦の生産地域が、米などの他の主要穀物と比較して世界各地に広く分散しており、南アメリカやアフリカなどの州でも一定の生産割合を持っている理由として、最も適切なものはどれですか。

(2019年 秋田県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 小麦は栽培に莫大な化学肥料を必要とするため、先進国が多い北米やヨーロッパ以外の地域では生産が困難だから。 | 2. 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。 | 3. 小麦は多雨で湿潤な環境を好むため、熱帯雨林が広がるアフリカや南アメリカの低地が栽培に適しているから。 | 4. 小麦はアジア以外の地域では主食として利用されないため、南アメリカやアフリカでの生産は家畜の飼料用に限られているから。 |
|---|--|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 熱帯	赤道付近は一年で太陽の光を垂直に近い角度で受けるため、季節による気温の変化が小さく、常に高温となります。さらに、強い日差しによって上昇気流が発生しやすいため、スコールのような激しい雨が頻繁に降り、年間を通して降水量が多くなるのが特徴です。ジャカルタのように、気温が常に高く降水量も多い環境は熱帯の典型的な特徴を示しています。
問2	答え 1 夏の乾燥に強いオリーブやブドウ、柑橘類などの樹木作物を栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する農業。	地中海性気候の最大の特徴である「夏季の乾燥」に適応するため、硬くて小さい葉を持ち水分を逃さない工夫のある樹木（硬葉樹）の栽培が古くから行われてきました。また、比較的雨が降る冬の時期に小麦を栽培するなど、季節ごとの降水パターンの違いを合理的に利用しているのが特徴です。
問3	答え 4 12月や1月頃の気温が高く、その時期に降水量が少なく乾燥する。	南半球では北半球と季節が逆になるため、12月や1月頃が夏にあたります。地中海性気候の地域では夏にあたる時期に降水量が少なくなって乾燥するため、ケープタウンでは12月や1月頃の気温が高く乾燥する特徴が見られます。
問4	答え 3 季節によって吹く方向が変化する「季節風（モンスーン）」の影響	東南アジアや南アジアの気候は、季節風（モンスーン）の影響を強く受けます。夏には海から湿った空気を運ぶ風が吹くため、降水量が増えて雨季となります。逆に冬には大陸側から乾燥した空気を運ぶ風が吹くため、降水量が減って乾季となります。この風向きの変化が、熱帯における明瞭な雨季と乾季を生み出す最大の要因です。
問5	答え 3 1人当たりの国内総生産と取水量は密接に関連しており、北アメリカは両方の数値において世界で最大となっている。	世界の取水傾向を見ると、経済的に最も豊かな北アメリカが1人当たりの国内総生産と取水量の両方で最大を示しており、経済発展と資源消費の強い相関を裏付けています。反対に、アフリカはGDP・取水量ともに最小の部類に入ります。「アジアの生活用割合が最大」や「アフリカの取水量が最大」といった記述は、実際の統計データや経済実態とは異なる誤った認識です。
問6	答え 2 北大西洋海流と偏西風	西岸海洋性気候の要因となる暖流は「北大西洋海流」です。これに加えて、中緯度帯の上空を西から東へと一年中吹いている「偏西風」が、海上の暖かな空気を大陸側へ運ぶことで、高緯度でも冬が温暖になります。黒潮や季節風は主に日本周辺の気候に影響を与える要素です。
問7	答え 1 蒸発量が降水量を大きく上回るため、土壌に水分が蓄えられない	砂漠気候が広がる地域では、わずかな降水量よりも太陽光による蒸発量の方がはるかに多いため、地表面の水分がすぐに失われてしまいます。このため、植物の生存に必要な水分が土壌に保持されず、広大な砂漠が形成されます。ステップ気候に見られるような「短い雨季」さえもほとんど存在しないのが、この気候の大きな特徴です。
問8	答え 2 熱帯雨林気候	赤道付近は太陽放射が強く、年間を通じて強い上昇気流が発生するため、年中高温で非常に多くの雨が降ります。この気候条件は熱帯雨林気候と呼ばれ、密林が形成される要因となります。地中海性気候は夏に乾燥し、サバナ気候には雨季と乾季の明確な区別があります。
問9	答え 1 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。	氷河は非常に強力な侵食力を持ち、移動する際に山肌を削って底の広いU字型の谷（U字谷）を作ります。地球が温暖になり氷河が溶けたあと、その深い谷に海水が入り込むことで、奥行きのある深い湾を持つフィヨルドが形成されました。河川の侵食による「リアス海岸」とは、谷を削った主体の違いで見分けられます。
問10	答え 3 標高が高い場所では空気が薄く気温が低くなるため、低緯度であっても一年中冷涼な気候が維持される。	高山気候の形成において最も重要な要因は標高です。地表から放出される熱を吸収する空気が薄くなるため、標高が上がるほど気温は低下します。このため、周辺の低地が熱帯であっても、高地では涼しい気候を利用したジャガイモの栽培やアルパカの放牧など、独自の生活文化が発達しました。
問11	答え 1 イスラム教	西アジアや北アフリカの地域は、乾燥帯が広がり、古くから交易が盛んな地域でした。この地域で誕生したイスラム教は、唯一神アッラーを信仰し、日常生活においても礼拝や断食、特定の食べ物を避けるといった厳しい決まりを持つことが特徴です。そのため、宗教が個人の信仰にとどまらず、社会全体の制度や文化に大きな影響を与えています。
問12	答え 2 小麦は米に比べて乾燥や低温に対する適応力が高く、多様な気候帯での栽培が可能だから。	農産物の生産地域は、その作物の生理的特徴と気候条件に深く関係しています。小麦は米よりも少ない降水量で育ち、低温にも強いいため、アジアの湿潤地域だけでなく、北アメリカやユーラシア大陸の中央部、南アメリカの草原地帯（パンパ）など、多様な環境で大規模に栽培することができます。この気候適応力の高さが、特定の州に偏りすぎず、世界各地で一定の生産割合を持つ背景となっています。